

470

特251

350

204

929

演説草案

最近の社会情勢と社会大衆党

削除済



\*0003097000\*

0003097-000

特251-204

最近の社会情勢と社会大衆党

社会大衆党出版部・編

社会大衆党出版部

昭和11

ABA



# 最近の社會情勢と社會大衆黨

(演說要項草案)



四年間に世の中はどう變つたか

前回は内閣の下に行はれた總選舉より歲月を経る四年、この四年は日本の社會に實に深刻なる變化を捲き起し、所謂非常時を惹起したのであります。

五・一五事件は資本家階級と其の政治的代辨者たる既成政黨に一大打撃を與へたのであります。既成政黨は此の一撃を蒙つて、膨らみ崩壊の道を進み始めました。三百三名を有した政友會は、未曾有の絶對多數に拘らず、政權を失つて生ける屍と化し去つた。腕の喜三郎と稱はれた鈴木總裁も、術を失つて腕無し、喜三郎となつた。兼ねてから國志なき民政黨は、早くも腰を抜かして、岩淵の如きは三十六計をきめこみ、總裁の椅子は空家になつても這入り手がなく、遂に「のん氣な父さん」町田氏を無理に名家の場塞ぎに入れる始末となつたのであります。

既成政黨の斯くの如き敗退の結果は、一時日本の社會はファツシヨの嵐に吹き捲くらるゝの觀を呈したのであります。日本の社會に於けるファツシヨとは抑も何を意味するか。一言にして盡せば、議會政治を否定し、暴力的壓力を以つて政權を獲得し、少數者の獨裁政治を布かんとする意圖であります。五・一五事件を契機として、一部の軍人、一部の民間團體はかゝる空氣の中心となつて、社會のこの空氣を濃厚に染はしむるに至つたのであります。

併しながら、一時熾烈に燃え盛つた此のファツシヨ的空氣も、時と共に下火となり、今やまさに消え去らんとするに至りました。而してファツシヨ的空氣の退潮と共に、新らしく今勃興し來つた氣運は、選舉肅正の國民的運動に依つて裏づけ



られつゝある新議會政治建設の大勢であります。

### (二) 何故に五・一五事件が起つたか

何故に五・一五事件は勃發したのでありましようか。此質問を裏からすれば、即ち、何故に議會政治が今日の如く不信用となり、既成政黨が今日の如く没落するに至つたかと云ふ事であります。

五・一五事件勃發以前、日本の議會政治は果して如何なる状態に置かれてゐたであらうか。大正九年以來の不景氣は年と共に深刻となり、爾來十五六年間、勞働階級、農民階級、中小商工階級、知識階級は、窮乏のどん底につき落され失業の苦痛に喘ひで、深刻に政治的、經濟的政策を要望し來れるに拘らず、議會は、資本家階級の代辨者たる政民兩既成政黨に獨占せられ、その結果は、議會は國民大衆の要望する政治の舞臺たる性質を失つて、徒らに、既成政黨の疑獄事件發生の温床と化し、無意味なる政民兩黨の政權争奪場と化し、世人は議會を呼ぶに「日比谷の猿芝居」を以つてするに至つたのであります。一國の政治の中心が斯くの如き状態となつては、國家の危ふきこと果卵の如く、國民大衆が既成政黨と之に獨占せらるゝ議會に對して憤懣するに至るは理の當然であります。五・一五事件勃發の原因は實に茲に存したのであります。既成政黨の大多數は、其の代議士たるや、政策の上に立つて正しく當選したるにあらず、権力と金力に依つて之を勝ち得て居たのであります。政黨内閣に於ける内務省は與黨の全國的參謀本部であり、内務大臣は參謀總長であり、縣知事の如きは與黨の「おたいこ持ち」に過ぎなかつた。官吏は國家の公平なる官吏たる前に既成政黨のための官吏たるを得なかつた。斯くの如くして、無産黨を彈壓し、反對黨を交々彈壓して獲得した代議士であります。何等眞面目な政治的意味を有しない既成政黨が五・一五事件に依つて崩壊の道を進るに至れるに對し、國民大衆が何等支持を與へずして拍手喝采したのは蓋し理の當然と云はなければならぬのであります。

### (三) 何故フアツシヨは失敗に終つたか

大衆黨

併しながら、五・一五事件勃發に依つて、既成政黨が一敗地にまみれたるに對し、國民大衆が拍手を送つたのは取りも直さず、國民大衆がフアツシヨに賛成したのであると斷定する事は餘りに早合點であります。惟ふに日本の國情と社會情勢とはフアツシヨの成功を許さないのであります。それは何故であるか。議會政治は、明治大帝が憲法によつて定め給ふたところのものである。日本に於いて、明治大帝の定め給ふた憲法が、少數者の暴力によつて蹂躪せらるゝ等と云ふことがあり得るでありませうか。そんな事は出來得ないことである。單にそればかりではない。日本の社會情勢は、フアツシヨの生れた伊太利、獨逸とは全く異つて居るのであります。日本に於いてはロシアに發生した共產黨の運動が國情と社會事情とに合はざるが故に成功せざると同じ意味に於いて、ヒットラー、ムツソリーの運動も亦日本に成功しないのであります。フアツシヨの運動が愛國的色彩を帯ぶるが故に之が模倣を可とする者があるならば、それは單純に愛國の皮相に酔つて、却つて國家を混亂と衰亡とに導く事を知らざるものと云はなければならぬ。日本精神を高唱する所謂反動派や、愛國團體が、皇室の存在と相脊反するムツソリーやヒットラーを崇拜して之を模倣せんとする如きは、笑ふべき矛盾と云はなければならぬのであります。而して又、日本主義を高唱するの餘りやもすれば排他的となつて日本を孤立せしめんとする如きは日本主義の曲解であつて、正しき日本民族の世界的發展を阻害するものであります。今日に至つて、フアツシヨ的空氣が時と共に衰退するに至つたのは理の當然であつて、日本の國情と社會情勢の然らしむるところであります。

### (四) 選舉肅正の目的は何であるか

フアツシヨ的空氣の退潮と共に、選舉肅正の聲は朝野の國民的運動となつて現はれて來ました。然らば選舉肅正の叫びは何のために起つて來たのでありませうか。それは單に買収や戸別訪問や干渉を行はしめないと云ふだけの意味でありませうか。否斷じてそれだけの單純な意味ではない。もつと深い意味があるのであります。即ち金權の爲めに歪められ來つた選舉を肅正することによつて、迫りつゝある國家の改革を、フアツシヨ的な建前、換言すれば、少數者の獨裁的な暴力に依らず、國民大衆の總意の上に立脚する合理的な建前の上に行はしめんがために、新しき議會政治の建設を國民大衆



が要求し來つた結果であります。

然らば、新しき議會政治の建設とは如何なる意味でありませうか。それは政治を再び五・一五事件の以前に返して、政民兩院政黨に議會を獨占せしめ、議會をして、疑獄事件の温床たらしめ、無意味なる政權争奪場たらしめ、『日比谷の猿芝居』の舞臺たらしむるためでは斷じてない。即ち議會の中に資本主義に對する革新的新興勢力、労働階級、農民階級、中小商工階級、智識労働階級の生活を代表する勢力を進出せしめ、議會をして、資本主義改革、國家革新の眞の舞臺たらしむる事でありませう。

選挙肅正は、從來既成政黨が行ひ來つた投票の賣買を禁ずることでありませう。政黨内閣によつて行はれ來つた選挙の干渉を禁ずることでありませう。即ち既成政黨の手に依つて長い間行はれ來つた金力権力の選挙を排撃し、有権者を投票に對する自由の立場に置くことでありませう。金力の誘惑、権力の束縛から有権者を解放し、自由の意志の下に、自己階級の求むる政治的政策に向つて正しき一票を投ぜしむることでありませう。如何に立憲政治と云ひ、形式は投票に依つて國民は政治に發言權を有すると云つても、其の投票が金力に誘惑され、因縁情實に左右され、権力に歪められて居たのでは、投票そのものに政治的意味はないのであります。選挙の肅正は、直接には金力権力因縁情實の選挙を排撃する事でありませうが何のために之を排撃するかと云へば、投票を正しく政治的政策の上に行はしめんがためでありませう。各人が自分の生活に基き、正しく政治的政策の上にも一票を投ずるに至らばその結果はどうでありませうか。資本主義のために苦しめられて居る國民大衆の投票は自から、資本主義を改革して國民大衆の生活の安定を志す無産政黨に投せらるゝに至るは理の當然であります。果せるかな、選挙肅正の下に行はれた過ぐる府縣會議員選挙に於いては我が社會大衆黨は壓倒的進出を遂げたのであります。而して今回の衆議院選挙に於いても、輿論が我黨の進出を信じつゝある所以であります。ファツショの空気を退散せしめて政治を國民大衆の基礎の上に置き、國家改革の偉業を國民大衆の手に依つて行はんとする道は唯一つ、資本主義の反對勢力たる、國民大衆の生活を一身に背負つて立つ我が社會大衆黨を議會に進出せしめて、新らしき國民大衆のための議會を建設することでありませう。之は唯々我々が欲するばかりでなく、日本の國情と社會の情勢とが欲しつゝあるのであります。さればこそ我黨の進出に道を開く選挙肅正運動が國家の聲となつて、澎湃たる國民的運動となり來つたのであります。

### (五) 外交政策、豫算、國體明徴に對する我黨の態度

我黨の政策は、選挙公報の中に載せて皆さんの御手に差し上げることになつて居りますから茲に詳しくは申述べません。私は四年前の選挙に於いて、世界戦争の危機を防止せよと叫んで、先づ東洋平和を確立するために、日露間の平和的解決、日支間の平和的解決を提議しました。當時戦争熱の高かりしと、皆さん御記憶の如く我々の言論が極度に彈壓を蒙つたがため、我等の眞の意志を十分に皆さんにお傳へすることが出来ず、ためにやゝもすれば逆宣傳を受けて選挙を不利に導くの結果を見たのは實に残念に思つたところでありませう。併しながら、其後の日本の大勢は、我等の主張を是認し、之を國是とするに至つたのであります。即ち廣田外相の協和外交を國民大衆が支持するに至つたことは之が何よりの證據であります。一時さしにも險惡を傳へられた日露の間も、北鐵問題の解決を契機として危機を脱し、對支問題も北支事件を惹起して一時兩國間の危機を醸しつゝあつたとは云へ、其の根本に於いては平和的解決に向つて大道を進みつゝあるのであります。

惟ふに、日本の東洋に於ける先進國としての使命は、歐米資本主義國と肩を並べて、弱少なる東洋民族の腕をねぢあげ之を搾取する建前をとる事ではなくして、歐米の資本主義的壓迫から之を解放し、之に正しく生きる道を開き、共存共榮の上に東洋民族の正しき指導者として世界人類の進歩に貢献することでありませう。斯くの如き建前こそ我皇室の建前であり日本建國の精神であります。

更らに今回の未曾有の大なる豫算を見るに其の大半は陸海軍の軍事費であります。我等は今日の世界的情勢に於いて、國防充實の重大性を認むることに於いて人後に落つる者ではありません。さきに軍部は、國防に關するパンフレットを發行して今後の國防は國民生活の安定の基礎の上に築かなければ無意味であることを明かにし、其のための國家革新の急務を力説して居るのであります。我々は軍部の此の建前に對しては絶対に賛意を表したのであります。然るに今回の豫算の編成を見るに、之に對する軍部の態度は明らかに此の主張に矛盾し裏切つて居るのであります。



今日軍事豫算の結果若干の好景氣に見舞はれつゝあるのは軍需工業の資本家のみであつて、國民大多數は深刻なる資本主義の不景氣に悩んで居るのであります。然るに此の老なる豫算の大半を富豪階級に對する増税に依らず之を公債に求むる、其の結果は果して如何でありませうか。さらでだに窮乏しつゝある國民大衆を愈々生活不安に追ひ落し階級的對立を激化するに至ることは火を見るよりも明らかであります。

軍部の眞意を疑はざるを得ないのであります。

此の際、こゝに一言申し上げたいことは、

。政友會の如き國體明徴の問題を以つて内閣不信任をなして居るのであります。

。美濃部博士の機關説の如き我々から見れば、資本主義的學説であつて、我々は又別個の解釋を有して居るのであります。若し學説に相違があるならば、よろしく學説を以つて戦ふべきであります。

實際政治の運用に關聯する憲法解釋の如きは、共產黨の主張とは全く異なるのであります。日本の國體は、實際政治運用上の學説などによつて不明徴になる如き淺薄なる建前に立つてゐるものでは斷じてないのであります。我々は皇室を政争の渦中に捲き込んで、思はざるの不忠の臣をつくる如き事には斷乎として反對するものであります。

### (六) 國家改革に對する我黨當面の積極政策

我黨は今回の總選舉に當つて、迫りつゝある國家政策の當面の積極政策として、左の如き政策を掲げて皆さんの御賛成を得んとするのであります。即ち

- 一、勤勞議會政治の建設
- 一、大衆的増税の反對

- 一、國民年金制即時制定
  - 一、民衆商工金庫の設置
  - 一、重要産業の國營化
  - 一、農産損失の國家補償
- 以上であります。

之を簡単に説明すれば、

勤勞議會政治の建設——とは從來政民兩黨を中心とする資本家階級の代辨者に依つて獨占せられて居た議會を、眞に勤勞大衆の生活を代表する議會たらしめて資本主義改造國家革新の議會たらしめんとする事でありませう。

大衆的増税反對——軍事費の老に從つて豫算は膨脹し、今日まで之を公債によつて間に合はせて来たが、之以上公債を増しては公債の値段が下つて資本家階級の不利を來すので、最近増税問題が喧傳せらるゝに至つたが、増税も富豪階級にかけられるのは賛成であるが、今日の政府の建前としては、之をなさずして、郵便切手であるとか煙草であるとか云ふものを値上げしやうとする意圖が明らかである。我々は今日から鼓を鳴らして斯ることのない様に戦はねばならない國民年金制の即時制定(養老、寡婦、孤兒)——今日軍人や官吏は日常相當の俸給を貰つて居ながら年金制があつて老後の生活が保證せられて居るが、一般の國民は等しく國家の爲めに御奉公してゐながら此の點に關して國家の保護恩典に浴して居ないのである。斯くの如きことは實に不合理であるから、之は是非國民年金制度を制定しなければならぬ。民衆商工金庫の設置——今日中小商工階級が一番悩んで居る問題は金融の道である。今日の資本主義制度の下に於いては銀行は幾つあつても、そして銀行に金が有り餘つてゐても中小商工階級に對しては金庫の扉は閉ざされて居る。國家は資本主義的立場から離れて、同じ國民たる中小商工階級の生活の安定のために金融の道を開かなければならぬ。然らざれば中小商工階級の没落は日に増し激しくなるばかりである。



Faint, illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

昭和十一年一月廿五日 印刷納本  
昭和十一年一月廿八日 發行

【非賣品】

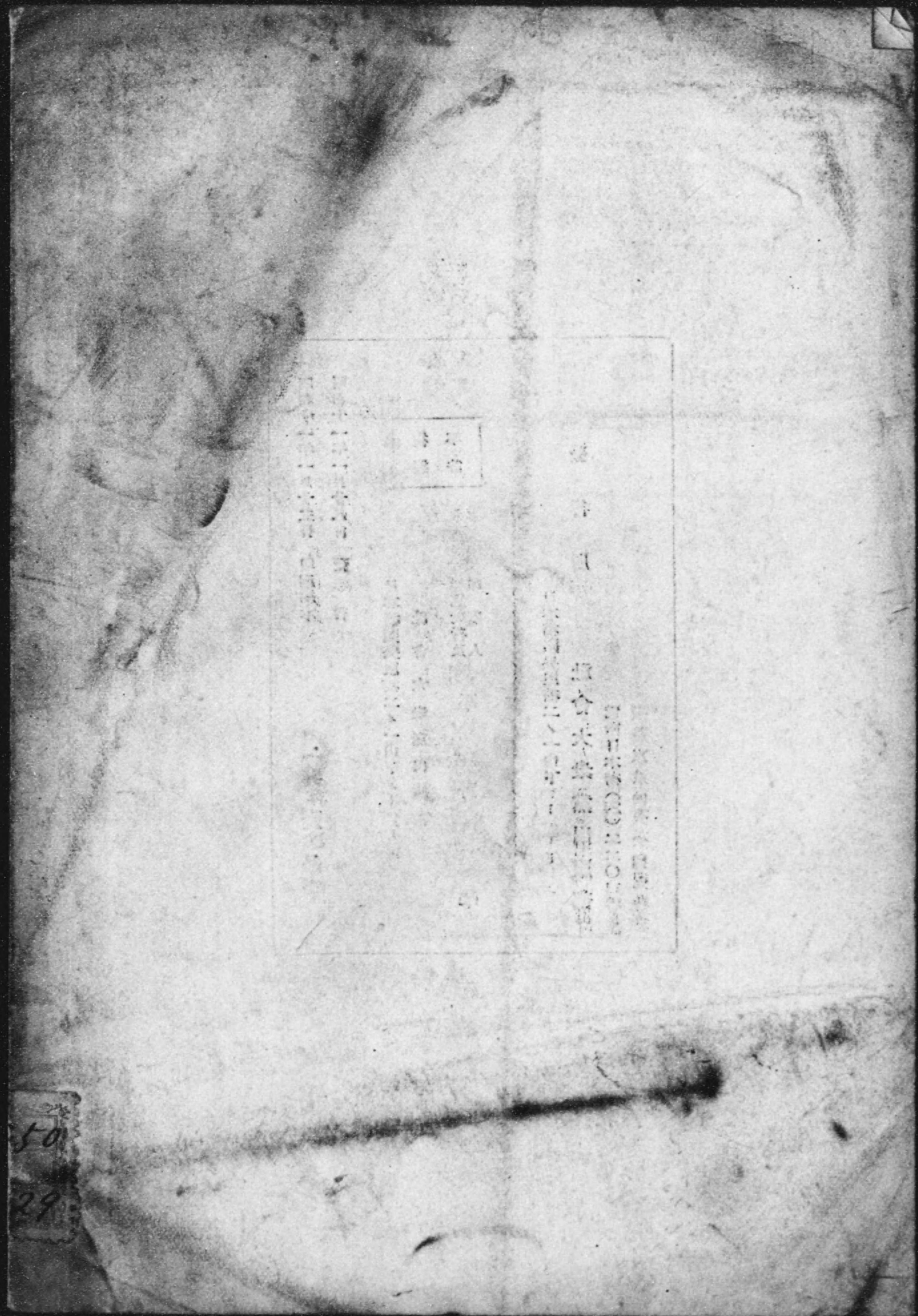
複製  
不許

日本橋區吳服橋二ノ一山下アークード  
社會 大衆黨出版部  
網纂發行及  
印刷人 平野學

發行所

日本橋區吳服橋二ノ一山下アークード  
社會大衆黨出版部  
電話日本橋(24)二二〇三番  
振替東京四六六四九番





Faint, illegible text within a rectangular border, possibly a stamp or form. The text is arranged in several columns and is mostly obscured by stains and fading.

50  
29